

高知県内経済情勢報告

令和8年1月



財務省
高知財務事務所

高知県内経済情勢報告

令和7年10月判断	令和8年1月判断	10月判断 との比較	総括判断の要点
緩やかに持ち直しつつある	緩やかに持ち直しつつある	→	<p>個人消費は、百貨店・スーパー、ドラッグストアが順調となっているほか、観光が持ち直していることから、全体としては持ち直しつつある。</p> <p>生産活動は、食料品が持ち直しつつあるものの、パルプ・紙が持ち直しに向けたテンポが緩やかになっているほか、機械、窯業・土石、鉄鋼が弱含んでいることから、全体としては持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。</p> <p>雇用情勢は、緩やかに持ち直している。</p>

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかに持ち直していくことが期待される。ただし、今後の物価動向、米国の通商政策、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要がある。

項目	令和7年10月判断	令和8年1月判断	10月判断 との比較
個人消費	緩やかに持ち直しつつある	持ち直しつつある	↑
生産活動	緩やかに持ち直しつつある	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	↓
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	→
公共事業	前年度を上回っている	前年度を下回っている	↓
住宅建設	前年を上回っている	前年を上回っている	→
設備投資	7年度は前年度を下回る見込み	7年度は前年度を下回る見込み	→

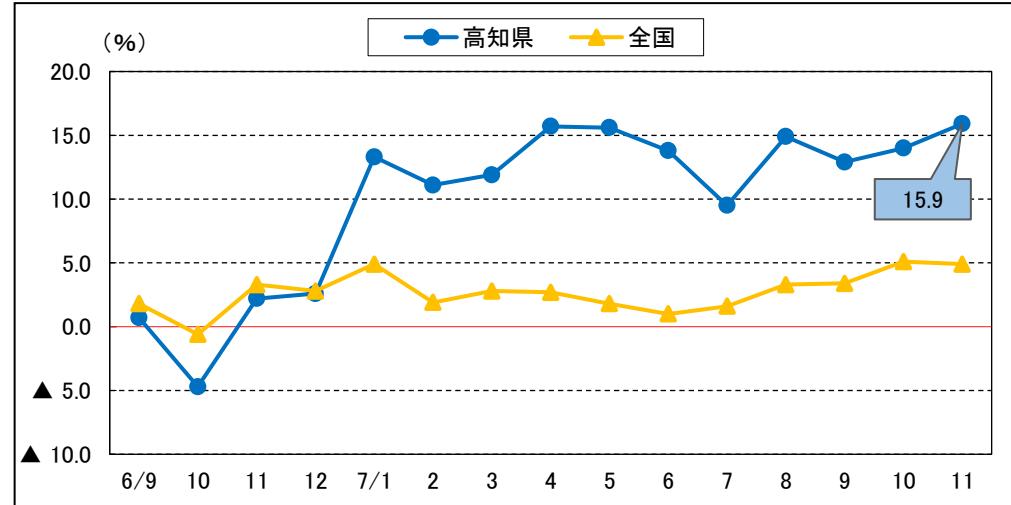
(注) 8年1月判断は、前回7年10月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費

個人消費 持ち直しつつある

- 百貨店・スーパーは、飲食料品が順調な動きとなっていることから、全体としては順調となっている。
- コンビニエンスストアは、デザートの動きが鈍くなっているものの、米飯やファーストフードで動きがみられることから、全体としては堅調となっている。

〔百貨店・スーパー販売状況（前年同月比）〕（注）全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔主なヒアリング結果〕

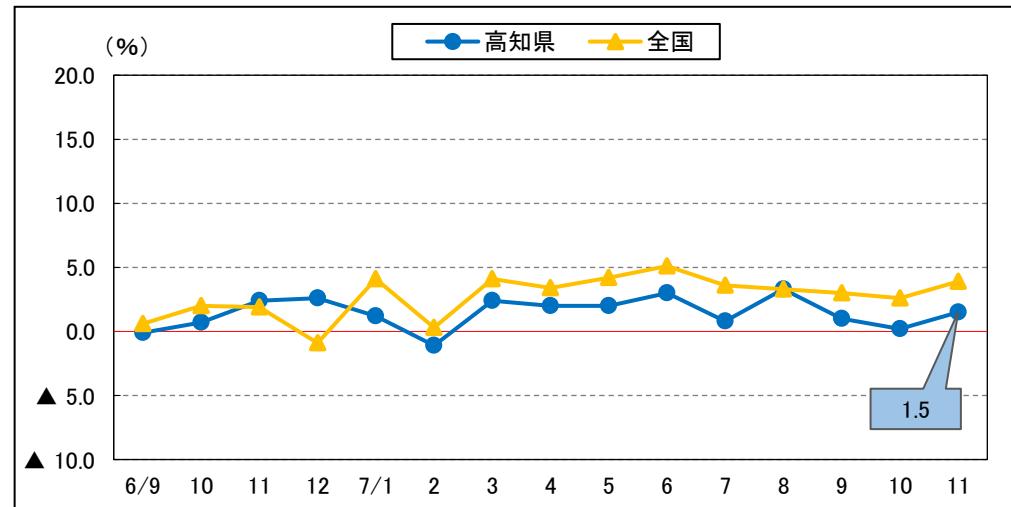
«百貨店・スーパー»

- 大容量や低価格商品の好調さに加え、特売日に売上が集中しており、消費者の節約志向がうかがえる。
- お米の価格高騰が続く中、パンを中心に代替品の需要が高まっている。
- キャンペーンなどの開催により買上客数が昨年を上回っている。

«コンビニエンスストア»

- 物価高によりデザートの販売は伸び悩む一方、新商品や販促効果により米飯やファーストフードは動きが見られた。

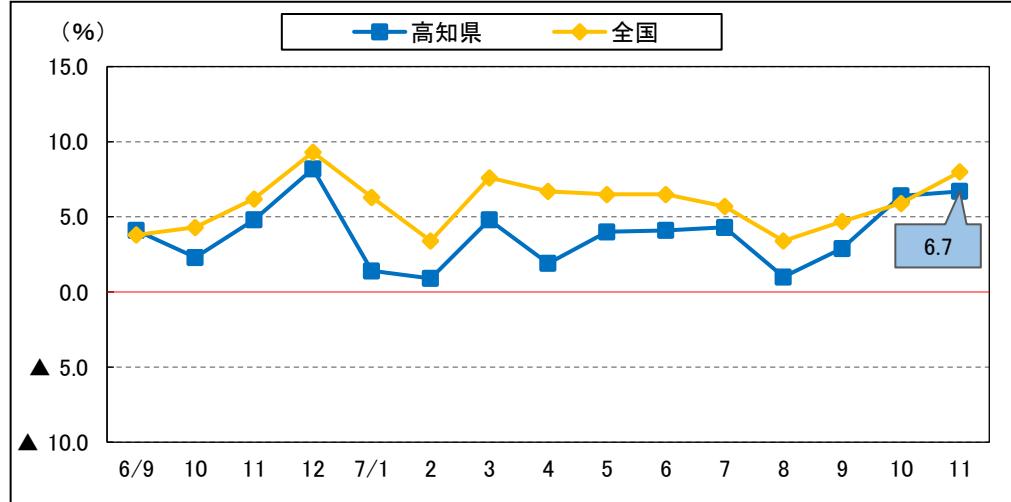
〔コンビニエンスストア販売状況（前年同月比）〕（注）全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

- ドラッグストアは、医薬品の動きが鈍かったものの、食料品の動きが良いことから、全体としては順調となっている。
- 家電大型専門店は、パソコンやエアコンの動きが良かったものの、冷蔵庫の動きが鈍いことから、全体としては弱含んでいる。

【ドラッグストア販売状況（前年同月比）】（注）全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔主なヒアリング結果〕

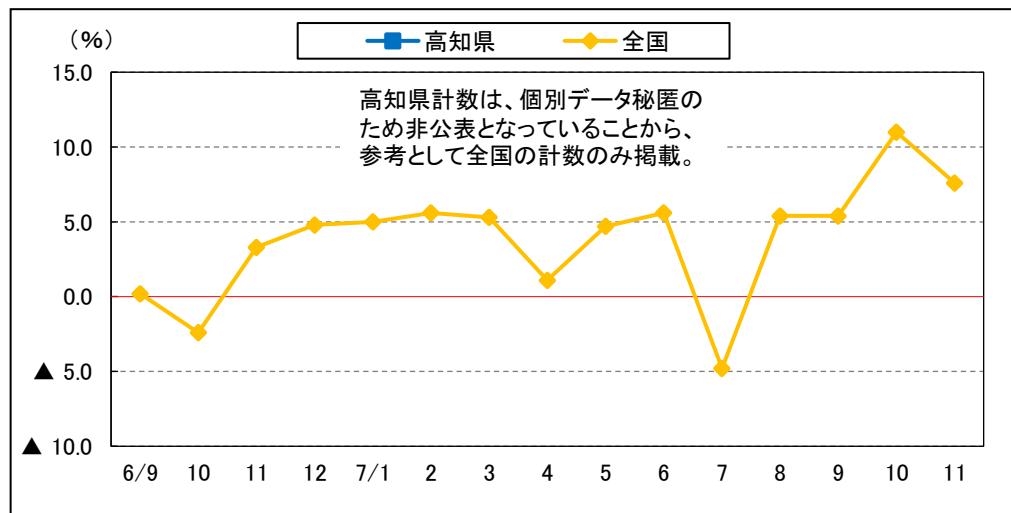
«ドラッグストア»

- 暖冬の影響で医薬品は低調だった一方、動き出しの遅れたカイロやハンドクリームは回復傾向にある。
- 引き続き、節約志向や物価高の影響により食料品を中心に低価格商品の売れ行きが良かった。

«家電大型専門店»

- Windows10のサポート終了後も買替需要の高まりでパソコンの動きが良かった。エアコンは冬に向けた買替需要の高まりで動きが良かった。
- 物価高に加え、昨年に実施された県のキャンペーンにより買替需要が低下したことから、冷蔵庫や洗濯機の動きが鈍かった。

【家電大型専門店販売状況（前年同月比）】（注）全店舗ベース



【出所】経済産業省

個人消費

- ホームセンターは、家庭用品の一部に動きがみられるものの、家電用品や防災用品の動きが鈍いことから、全体としては弱含んでいる。
- 乗用車の新車登録・届出台数は、小型車で前年を上回っているものの、軽乗用車で前年並み、普通車で前年を下回っているため、全体としては前年を下回っている。
- 観光は、国内観光客を中心に増加していることから、持ち直している。
- 旅行は、国内旅行、海外旅行ともに緩やかに持ち直しつつある。

〔主なヒアリング結果〕

«ホームセンター»

- 気温の低下が遅れたため、殺虫剤の売れ行きが良かったものの、ヒーターなどの暖房器具の動き出しに遅れが見られた。

«乗用車»

- 車両価格の高騰を受け、教育費や住宅費などの家計負担を考慮して購入を見送る動きが見られる。

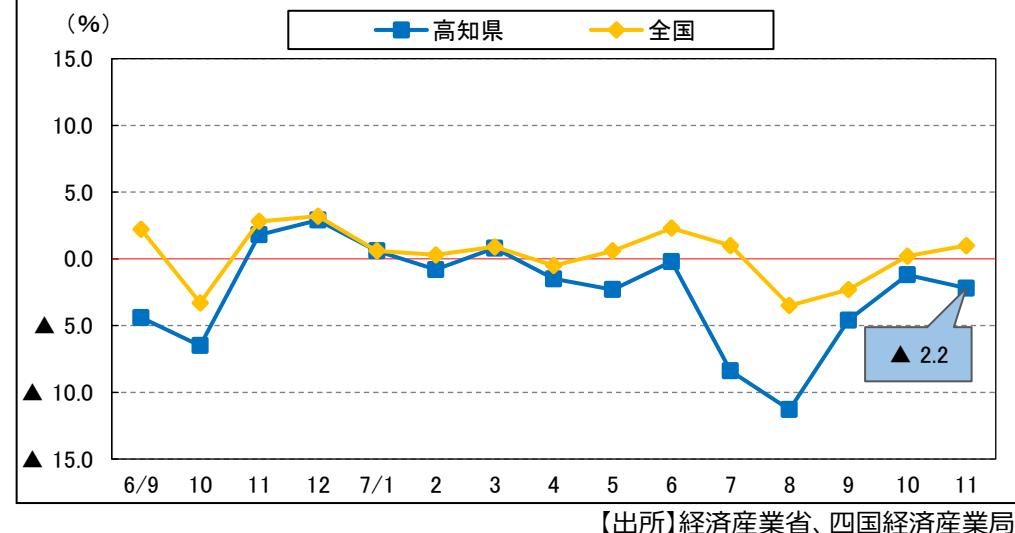
«観光・宿泊»

- 朝ドラ「あんぱん」効果やクルーズ船の寄港に加え、秋の行楽シーズンで団体旅行が復活し、国内観光客を中心に増加している。

«旅行»

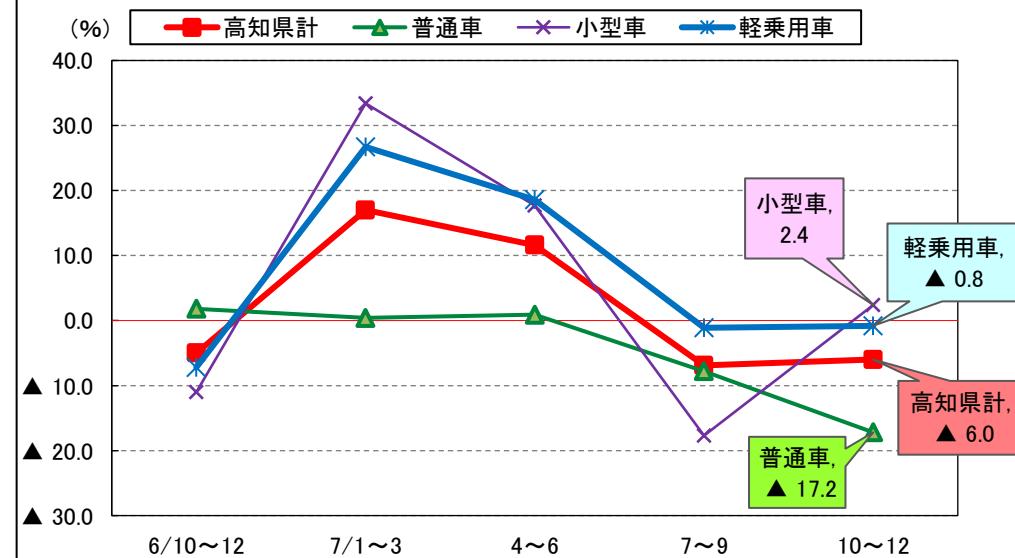
- 物価高の影響はあるものの、旅行需要は堅調に推移している。

〔ホームセンター販売状況（前年同月比）〕（注）全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔乗用車新車登録・届出台数（前年同月比）〕



【出所】(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会のデータから算出

生産活動

生産活動

持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

〈機械、電気機械〉

- 機械は、国内向けの動きが鈍くなっていることから、弱含んでいる。
- 電気機械は、海外向けに動きがみられるものの、国内向けの動きが鈍くなっていることから、足踏みの状況にある。

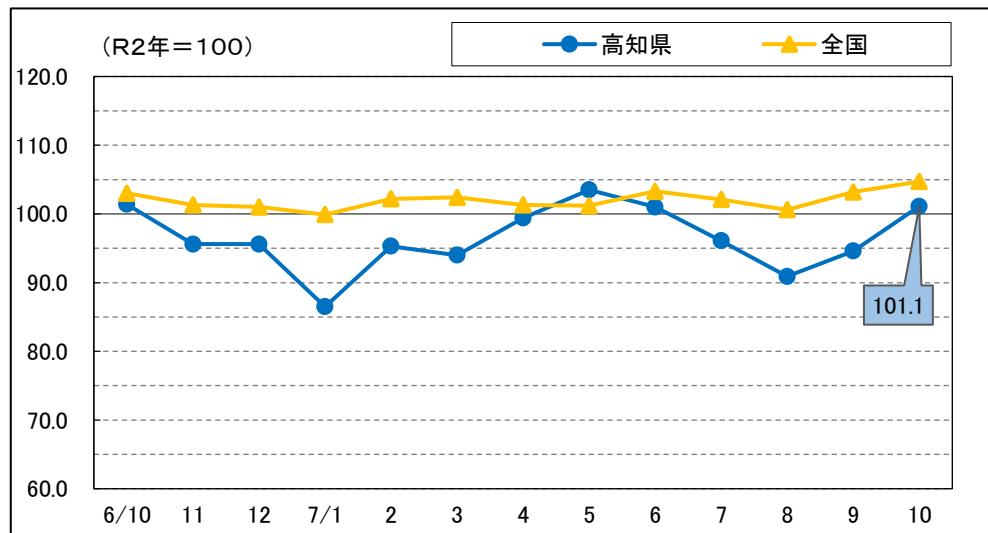
〈窯業・土石、鉄鋼〉

- 窯業・土石は、国内向けの動きが鈍くなっていることから、弱含んでいる。
- 鉄鋼は、国内向け、海外向けともに動きが鈍くなっていることから、弱含んでいる。

〈パルプ・紙、食料品〉

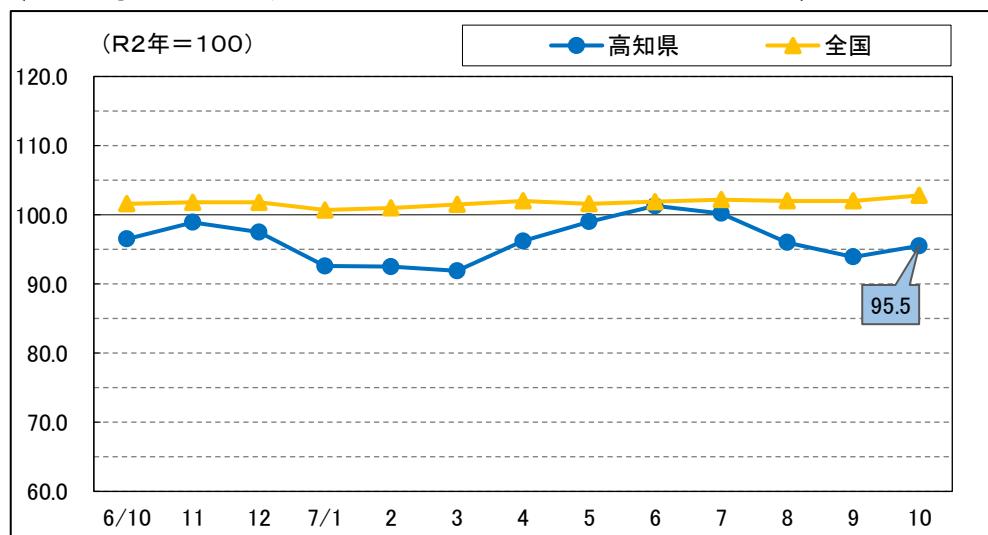
- パルプ・紙は、海外向けに動きがみられるものの、国内向けの動きが鈍くなっていることから、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。
- 食料品は、一部で物価高騰の影響を受けているものの、堅調な国内需要を背景に、持ち直しつつある。

〔鉱工業生産指数（季節調整済指標・単月）〕



【出所】経済産業省、高知県

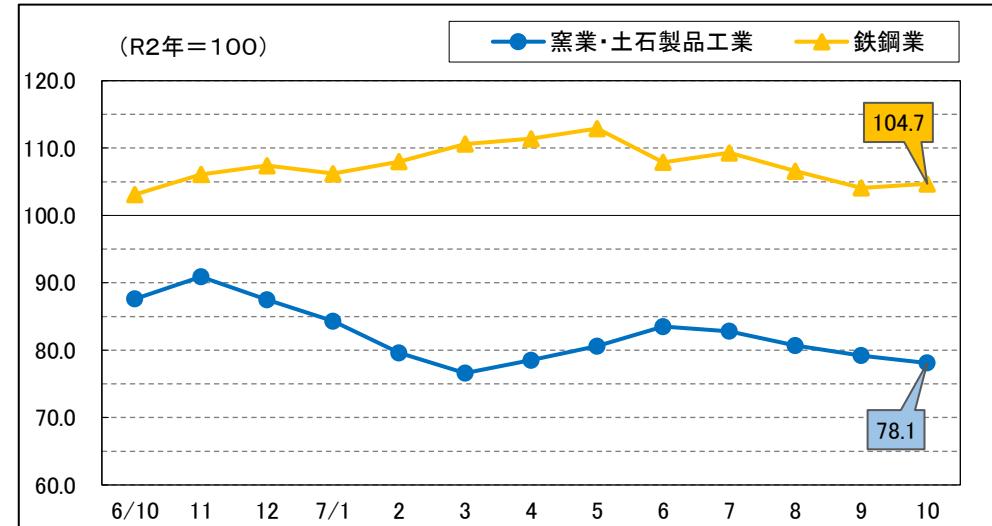
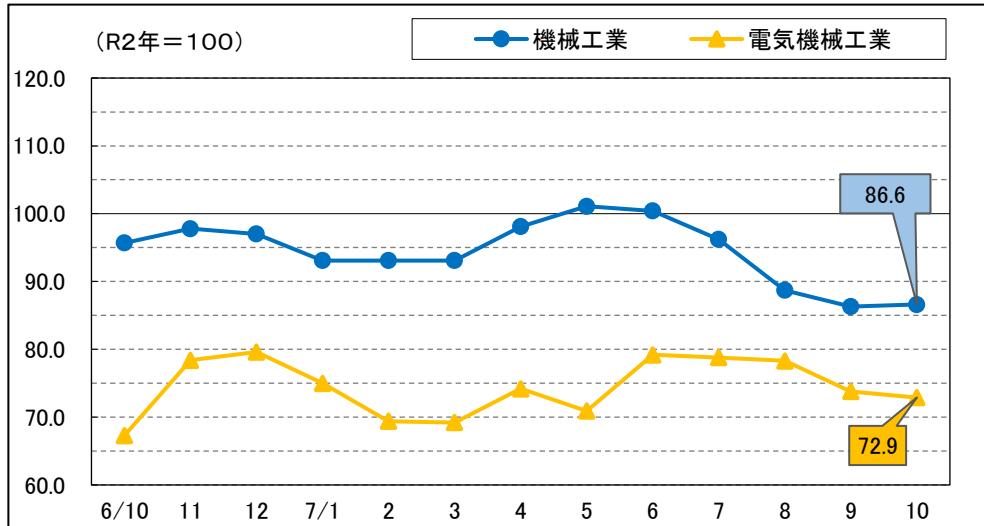
〔鉱工業生産指数（季節調整済指標・3ヶ月移動平均）〕



【出所】経済産業省、高知県の公表データから算出

生産活動

〔高知県の鉱工業生産指数（業種別・季節調整済指標・3ヶ月移動平均）〕



〔主なヒアリング結果〕

«機械»

- 海外向けは好調な状況が続いているものの、国内向けの販売が落ち込んでいる。

«鉄鋼»

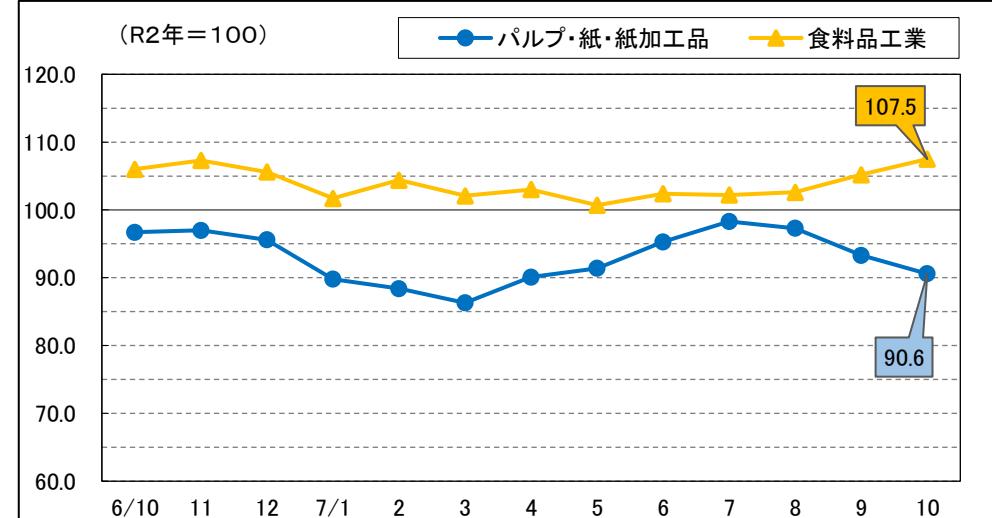
- 半導体不足に伴い、取引先に減産傾向が見られることから需要が減少しつつある。

«パルプ・紙»

- 国内向けの一部製品では、需要が低水準にとどまっている。

«食料品»

- 値上げを行っているものの、販売は好調であり、値上げ分が売上増加に寄与している。



【出所】高知県の公表データから算出

雇用情勢

雇用情勢

緩やかに持ち直している

- 有効求人倍率は、基調としては横ばいとなっている。
- 新規求人数は、前年を下回っている。

(主なヒアリング結果)

«労働局»

- 人手不足の声が多く聞かれる中、設備の導入による省人化に加え、ス ポットワークの活用や複数店舗間で人員を融通して対応する動きがみら れている。

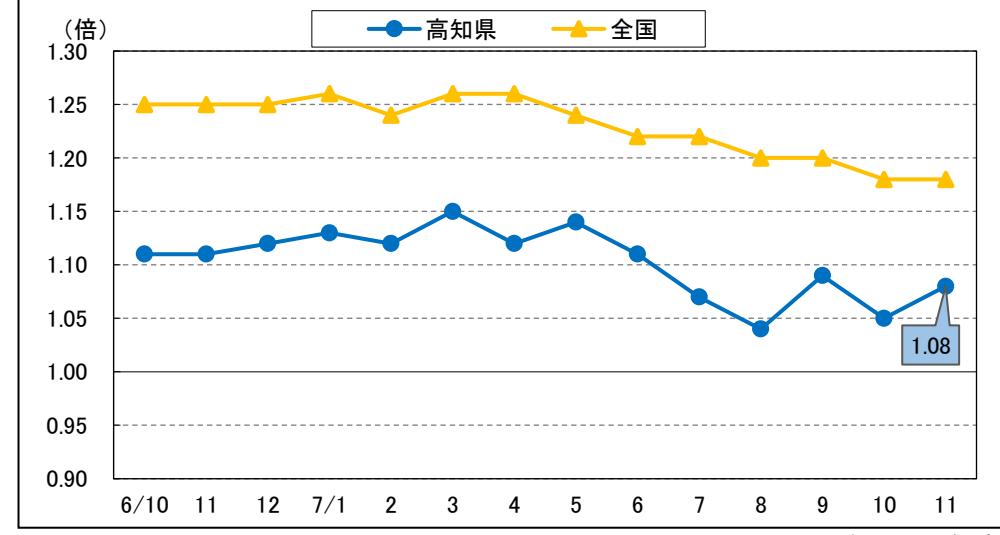
«教育機関»

- 就職エージェントやスカウトの活用が広がり、就職活動の方法が多様化 している。

«飲食・宿泊業»

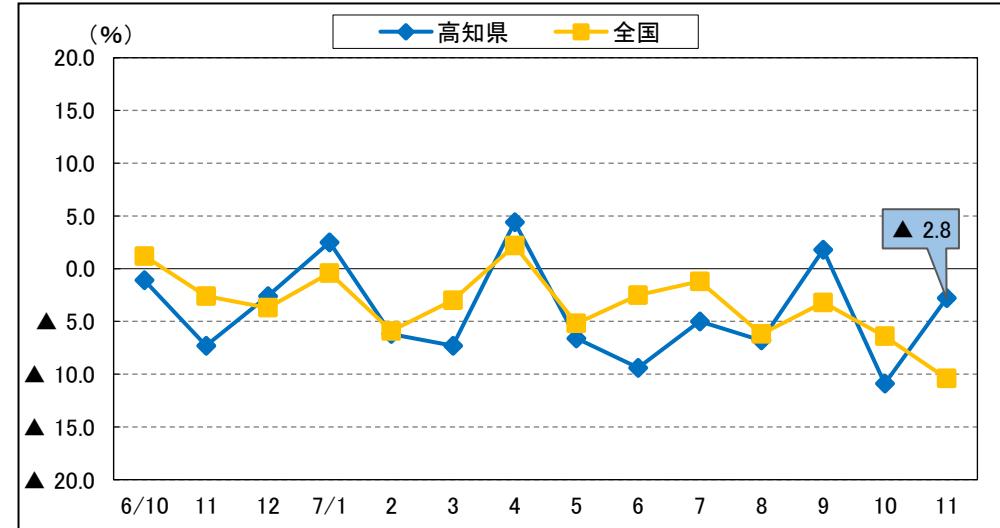
- 清掃管理システムを導入し、宿泊サービスの安定供給に向けて作業の 効率化に努めている。

〔有効求人倍率（季節調整値）〕



【出所】厚生労働省

〔新規求人数（原数值）前年同月比〕



【出所】厚生労働省の公表データから算出

公共事業・住宅建設

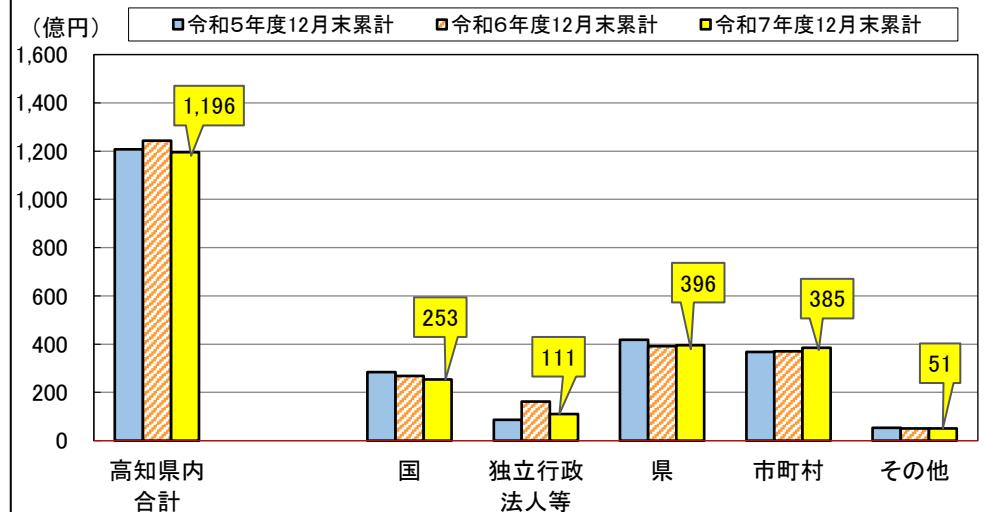
公共事業 前年度を下回っている

○前払金保証請負金額でみると、県、市町村で前年度を上回っているものの、国、独立行政法人等で前年度を下回っていることから、全体としては前年度を下回っている。

住宅建設 前年を上回っている

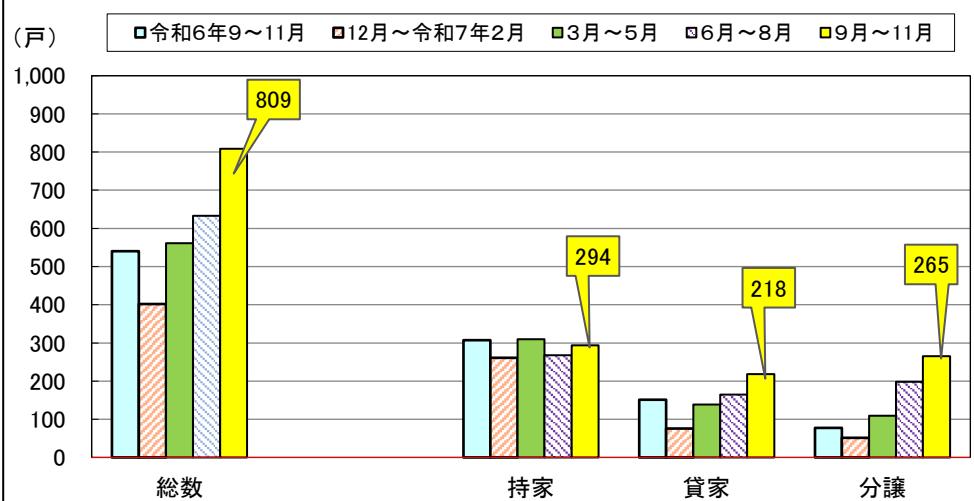
○新設住宅着工戸数でみると、持家は前年を下回っているものの、貸家、分譲が前年を上回っていることから、全体としては前年を上回っている。

【高知県の公共工事前払金保証請負金額（年度累計額）】



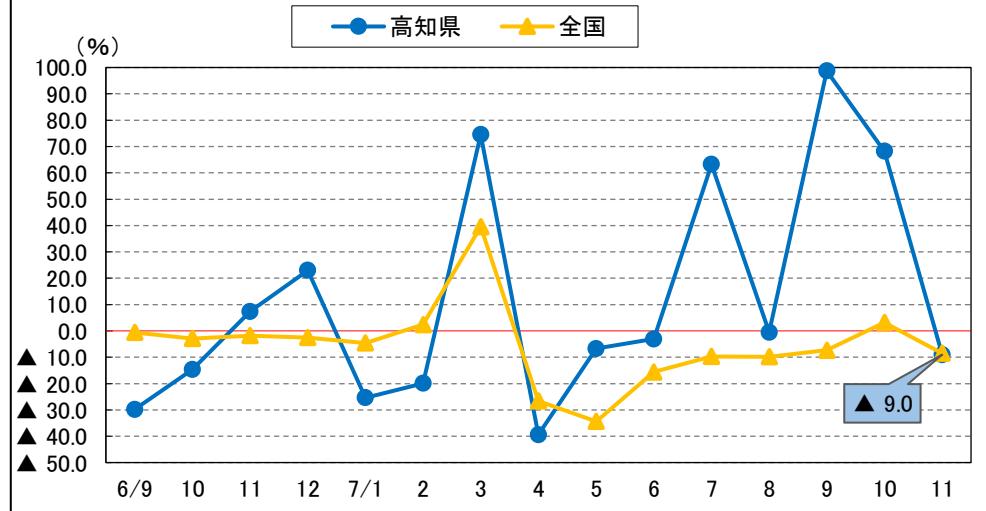
【出所】西日本建設業保証（株）等

【新設住宅着工戸数（高知県）】



【出所】国土交通省の公表データから算出

【新設住宅着工戸数（前年同月比）】



【出所】国土交通省

設備投資・企業倒産・消費者物価

設備投資

7年度は前年度を下回る見込みとなっている

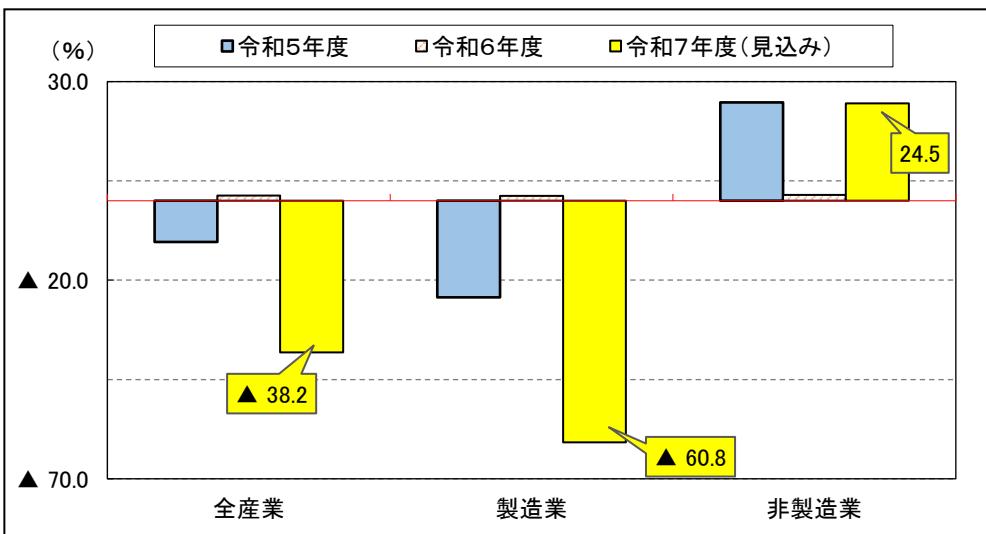
企業倒産

件数、負債総額ともに前年を下回っている

消費者物価

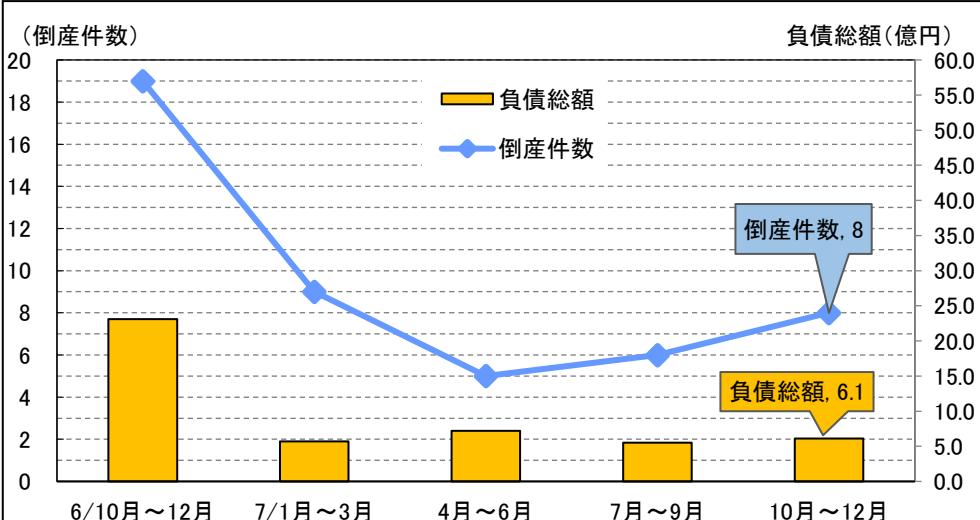
前年を上回っている

【設備投資額 前年度比（高知県）】



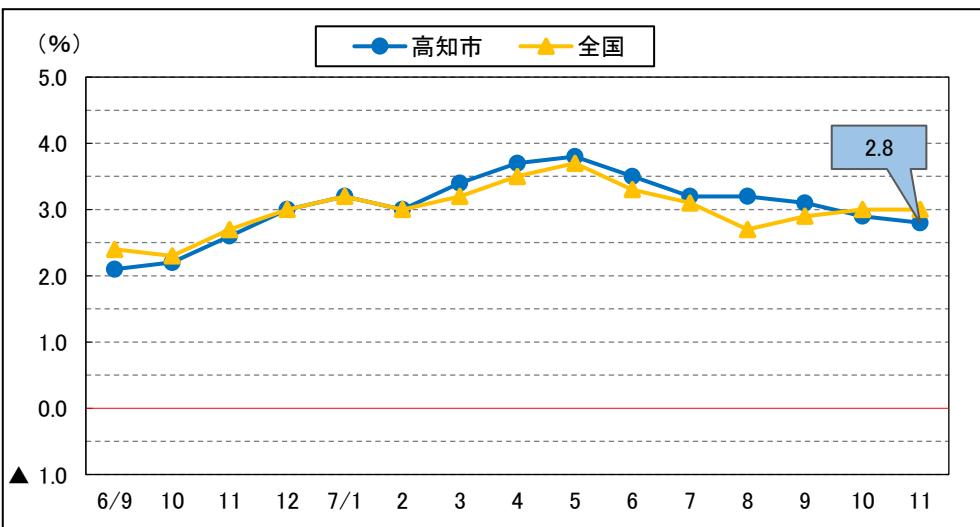
【出所】四国財務局高知財務事務所

【倒産件数、負債総額（負債額1,000万円以上、高知県）】



【出所】東京商工リサーチの公表データから算出

【消費者物価指数（生鮮食品を除く総合：前年同月比）】



【出所】総務省

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があるので、利用される場合は、各発表機関の直近の公表データをご確認ください。

■お問い合わせは

TEL (088) 822-9177
総務課(内線710)又は財務課(内線720)へ